

開 講 学 科	総合デザイン工学科	前橋工科大学 シラバス			
科 目 名	工芸製品概論	標準対象年次	選択／必修	科目コード	
		2 年次	必修	18200701	
担当教員	非常勤講師	単位数	学 期	曜 日	時 限
		2 単位	後期	土曜日	2 時限
授 業 の 教 育 目的・目標	目的::幅広いデザインセンスに身につけるために、地域の産業及び文化を学習させる。 目標:地域の産業及び文化に貢献できるものづくりができるようになる。				
学科の学習・教育 目標との関係	・ エンジニアリングデザイン系科目の学習を通じて、工学的技術力及び発想力に基づくものづくりを行う基本的な能力を養う。				
キーワード	地域産業、地域文化、伝統				
授業の概要	群馬県には、生糸・織物や学問・芸術などをはじめとする内外に誇れる産業や文化が多数存在する。身近な地域の産業や文化を知ることによって地域社会に対するより具体的な興味を育て、今後の 学習やデザイン活動を通じた地域貢献の視点を養うとともに、幅広いデザインセンスを身につけることを目的とする。				
授業の計画	第 1 回：	9/22	手島 仁 先生	「地域産業文化論とはー地域学の視点から」	
	第 2 回：	9/29	手島 仁	「新島襄と内村鑑三の人づくり」	
	第 3 回：	10/6	手島 仁	「群馬を代表する起業家・中島知久平」	
	第 4 回：	10/13	手島 仁	「上毛かるたと群馬県歌 7 曲」	
	第 5 回：	10/20	村田 敬一	「群馬県の歴史的建造物」	
	第 6 回：	11/3	村田 敬一	「富岡製糸場と新町屑糸紡績所」	
	第 7 回：	11/17	村田 敬一	「養蚕農家建築の価値」	
	第 8 回：	11/24	村田 敬一	「群馬県の近代和風建築(臨江閣と中島家住宅)」	
	第 9 回：	12/1	村田 敬一	「玉村八幡宮と榛名神社の建築」	
	第 10 回：	12/8	橋本 薫 先生	「場づくりの実践から見る現代の地域文化」	
	第 11 回：	12/15	橋本 薫 先生	(+二口先生)「コミュニティ形成におけるコミュニケーションのあり方」	
	第 12 回：	12/22	橋本 薫 先生	(+二口先生)「コミュニティ形成におけるコミュニケーションのあり方」	
	第 13 回：	1/5	橋本 薫 先生	(+田崎先生)「地域とデザイン」	
	第 14 回：	1/12	橋本 薫 先生	(+田崎先生)「地域とデザイン」	
	第 15 回：	1/26	手島 仁 先生	「かるたで地域を表現 (まとめ)」	
受講条件・関連 科目	関連科目:エンジニアリングデザイン概論				
授業方法	プロジェクター及び資料による説明				
テキスト・参考書	適時紹介				
成績評価	・課題・レポート(100%)				
履修上の注意	エンジニアリングデザイン概論を必ず履修していること				